

様式1

7年

4月

1日

就労継続支援 A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社フォーワード
住 所	浜松市中央区市野町 570-1
電話番号	053-433-0567

事業所番号	2217220181
管理者名	千葉 恵理子
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

浜松市内の企業から請け負った作業を、請負先で行った。
【不用品
搬出作業・金属隔離別搬出作業・他】

<活動の様子>



<目的>

地域の企業で就労訓練を行うことで一般就労で必要な知識とスキルを身につける。作業する=賃金向上や、一般就労で働くイメージを作る。

<成果>

毎回、施設外に行く利用者と事前に【持ち物・作業服取り・注意点など】をミーティングで話し合って取り組んだので比較的スムーズに作業を終了する事が出来た。しかし、暑い季節・作業内容によっては、途中で疲れてしまう利用者もいるので、早寝早起き・栄養を考えた食事をする・体力作りをする・など日頃の生活課題が重要だ。報告・連絡・相談をしながら利用者同士がコミュニケーションを取り合って協力して作業する事がほぼ出来ていた。

連携先の企業等の意見または評価

受注する作業には、季節は関係ないので、途中で体力が消耗しない様に朝ごはんを食べてから作業をする様にと注意していた。“やるべき事が分かっているけれど身体がついて行けなかった”と言う事もあった。事前ミーティングと反省会でしっかりと意見や反省点を出し合う事で、次回の施設外就労に繋げる事が出来た。施設外をした利用者がほぼ“やりたいです”と意欲的であったのは大変嬉しい事であった。又、発注先から作業振りを見て、再発注して下さる事は光栄であった。色々な作業がある中で、少しづつステップアップ出来る様に課題を進成して欲しいと思う。

	有限会社 千葉建設	担当者名	千葉 寿見
--	-----------	------	-------

令和6年12月16日

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	株式会社フォーワード
住所	浜松市中央区市野町570-1
電話番号	053-433-0567

事業所番号	2217220181
管理者名	千葉 恵理子
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

フォーワード事業所食堂にて利用者・支援員とで研修会を行った。

実施日程 令和6年12月12日8時～8時45分

- ・利用者が選別した飲料器が、その後どの様にリサイクルをされて行くか・・・



<目的>

利用者一人ひとりが選別している飲料器が（ペットボトル・アルミ缶・スチール缶・瓶）などが事業所から出荷された後どんな過程を得てリサイクルしていくのかを知る事で、リサイクルに知識を高めて利用者の意欲向上を目的とする。

<成果>

- ・利用者からの質問が多く興味深い研修だった様だ
- ・分別の大切を知る事が出来た様だ
- ・作業する時に今まで以上にしっかりと分別する

連携先の企業や事業所等の意見または評価

毎日、一生懸命飲料器の分別をしている利用者方々が、リサイクルに興味を持って知識を得る事で作業能力アップに繋がる事が出来る様になると思う。全員、しっかりと研修を受けていた。

連携企業（担当者）	事業所（担当者）	伊東 千裕
-----------	----------	-------

利用者からの意見・評価

- | | |
|---------------------------------------|----------------------------------|
| ・出荷された後、どのように処理されて行くかがわかった。話がおもしろかった。 | ・海外に輸出しているとは思っていなかった。 |
| ・リサイクルられた物で作られた商品を知る事が出来た。 | ・ペットボトルで圓形燃料が作られていると知らなかった。（RPF） |

令和 7 年 2 月 5 日

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	株式会社フォーワード
住所	浜松市中央区市野町570-1
電話番号	053-433-0567

事業所番号	2217220181
管理者名	千葉 恵理子
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

フォーワード事業所食堂にて利用者・支援員とで研修会を行った。

テーマ 「運動・雇用先他の身だしなみについて」

実施日程 令和7年2月5日10時~10時30分

「利用者の身だしなみ」についてアンケートを行って、みんなで身だしなみについて考えました。

<目的>

- ・電車など交通機関を利用して通勤している利用者の身だしなみのマナーをそれぞれに考えてチェックしてみる。
- ・身だしなみが気にならない・・言っても改善されない・・自意識を持ってもらう
- ・特性によって見出しなみが理解できないので認識の必要性

<内容>

身だしなみチェックリストを確認しながら身だしなみの必要性を感じてもらう。相手が不快にならない事が重要で、出来てない部分について分かり易く明確に伝える。社会人としてのマナーを考えて改善しようと思った事を習慣化する。



連携先の企業や事業所等の意見または評価

施設外就労の委託を受ける（有）千葉建設は、<第一印象は身だしなみ>なので、個々に考えて欲しい。髪の毛・ひげ・作業着の清潔感は印象付けるので特に必要

連携企業（担当者）

利用者からの意見・評価

- ・髪の毛を縛らないといけないと思う。食事の時には縛った方が良いと思う。
- ・シャツが出ていて半分おしりが見えて電車通勤している利用者がいる。
- ・髪の毛がべたべた・歯を磨かなくて食べかすが付いている。・身体の臭いが気になる
- ・綺麗に生活を保って欲しい。・ティッシュで手拭いでいるハンカチ持ってくる。
- ・家を出る前に家の人とチェックをする。・人前で鼻をほじって食べている
- ・会社では当たり前だけど、電車・送迎車では特に気を付けって欲しい